

友成邸 後編

浦臼に入植した時の様子

広報9月号に引き続き、友成邸の紹介をさせていただきます！今回は建物の特徴的な間取りや損傷度合いについて書きたいと思います。

明治24年に浦臼の入植を開始した友成士寿太郎一行は現在の鶴沼やキナウスナイの方に農場を開きます。雪深い浦臼の地を開拓するのは一筋縄では行かなかったようです。友成家一行の最初の家はこのように立派なものではなく、切り開いた森の木とその皮を使った小屋のような建物でした。その様子や入植の歴史は浦臼町郷土史料館でみるできるのでぜひ一度足を運んでみてください！



【構造・規模】
木造 平家（一部2階）
【竣工年】
明治36年

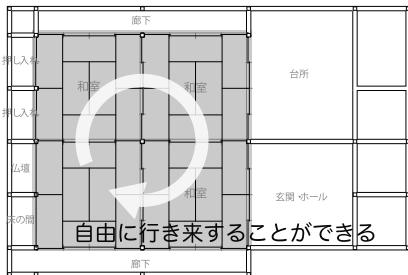


浦臼入植時の農場分布

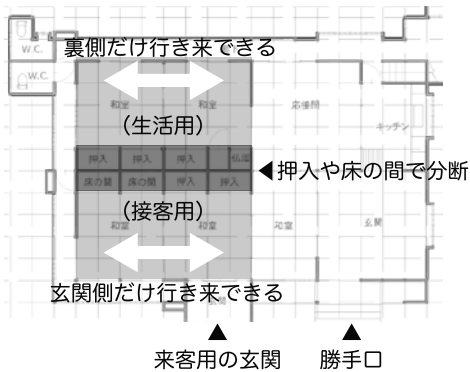
名家の間取り

友成家の間取りは一見、農家住宅にみられる田の字の間取りと似ていますが実は厳密には違います！下の図のように農家住宅の間取りは4つの部屋をそれぞれ行き来できるように開口部がありますが、友成邸は玄関側と裏側に仕切られています。これをみると玄関側の2つの部屋で接客を行い、裏側で家族が生活していたと想像することができます。友成家にいかにか訪問者が多かったかが伺え、家族の安らぎを守るための間取りだったのでしょうか…。

一般的な田の字型の間取り



友成邸の間取り

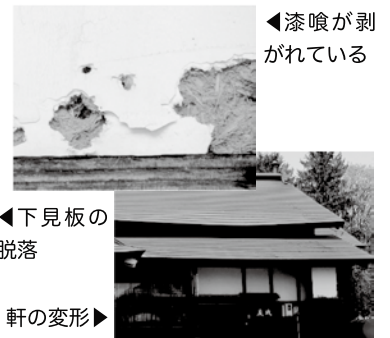


正面側には来客用の和室に上がるための玄関と、土間に繋がる使用人や御用聞きのための勝手口があり、使い分けられています。特に来客用の2間の和室（右写真）は仕上げやしつらえが立派です！



歴史深さゆえの老朽化

明治36年に建てられたこの建物は120年の時を経て老朽化が進んでいます。外壁の漆喰が一部剥がれてしまっていたり、たくさん降る雪によって屋根の軒が歪んでしまったり…。さらに下見板と呼ばれる外装材が剥がれてしまっているところも所々見受けられます。とても歴史のある大事な建物なので補修して何かしらの目的で使っていくことでさらに後世に繋げることができるのではないかと思います。



漆喰が剥がれている

下見板の脱落
軒の変形



こんにちは！
札幌市立大学大学院の^{みかど かさね}三角颯音と申します。すっかり秋になり肌寒い季節となりましたがいかがお過ごしでしょうか。今度も友成邸でうらうす建物紹介をお送りしました！今回でこの記事は記念すべき10回目となります！思い返すと結構書いてきたんだなと感慨深くなりますね…（何回か先生と後輩に任せてしまいました…。）この紹介記事も残すところあと僅かとなりますので最後までお付き合いいただくと幸いです！季節の変わり目で風邪を引きやすい気温差となっていますのでどうぞ自愛下さい！

インフルエンザ予防接種費助成

インフルエンザは、例年12月から3月にかけて流行しますが、今年は流行が早くみられている地域もあります。インフルエンザに感染すると、38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛などの症状が急に現れ、高齢の方や基礎疾患を持つ方は、肺炎を伴うなど重症化することがあります。ワクチンを接種することが、感染予防、重症化予防に効果的です。



◎高齢者の定期予防接種の助成について

対象者：65歳以上の方

60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸機能に自己の身の辺の日常生活行動が極度に制限される程度（身障手帳1級程度）の障害を有する方や、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

接種回数：1回

助成額：1名1回1,500円

（生活保護世帯の方は自己負担がありませんが、接種の際「生活保護受給証明書」の提出が必要です。役場住民係窓口で、証明書発行願の手続きをし、空知総合振興局から受給証明書が届いてから医療機関に申し込みをしてください。）

定期接種の助成対象となる医療機関

【浦 白 町】 浦白診療所

【奈 井 江 町】 奈井江町立国民健康保険病院、方波見医院、岸本内科消化器科クリニック

【砂 川 市】 砂川市立病院（内科・循環器内科）、細谷医院、明円医院、村山内科医院
すながわ耳鼻咽喉科、いとう内科・循環器科クリニック（定期通院者のみ、完全予約制）

【滝 川 市】 石田クリニック、おおい内科循環器クリニック、神部クリニック
久保会医院、滝川脳神経外科病院、文屋内科消化器科医院
こしお整形外科クリニック

【新十津川町】 花月クリニック、空知中央病院

【雨 竜 町】 新雨竜第一病院

【月 形 町】 月形町立病院

【美 唄 市】 あおぞらクリニック、しろした内科・小児科クリニック

【上 砂 川 町】 上砂川診療所

※上記にないかかりつけの医療機関での接種を希望される場合は、医療機関又は保健センターにご相談ください。

※予防接種ができる期間は医療機関により異なりますので、**必ず事前に電話などで確認や予約をしてください。**

※任意のインフルエンザ予防接種の助成については、対象となる方（生後6ヶ月～今年度高校3年生に相当する年齢の方、就学前のお子さんを持つ保護者の方、妊娠中の方）に文書を送付しています。詳細については、送付された文書をご覧ください。

お問い合わせ 福祉課保健指導係（保健センター） 電話：69-2100